

■もくじ■

1 ページ 報告会報告他 2 ページプログラムのお知らせ他 3 ページプログラム予定 4 ページ 10・11 月の月間予定

ご来場くださった方 ありがとうございました



## 社会福祉法人多摩棕櫚亭協会活動報告会を行いました

去る8月8日(火)に4年ぶりの活動報告会を行いました。真夏の真っ盛りでとても暑い日にも関わらず118名の方がお越しくださいました。この場を借りてご来場くださった皆様に改めて御礼申し上げます。

報告会の前半は各事業所(ピアス・オープナー・棕櫚亭 I ・なびぃ)の前年度の活動の様子や実績などの発表がありました。専門用語が出て来てちょっと小難しい内容もありましたが、メンバーさんが日々どんな風に頑張っているか、それをスタッフがどうサポートしているかをみなさんにお伝えできたのではないかと思います。

また後半は、なびいでもお馴染みの櫻井さんがご自身の活動を振り返った『ピアスタッフとして駆けぬけた 10年~支援することと、支援されることの狭間で~』という講演をしました。櫻井さんの10年間余りの苦悩と苦労の歴史を聞くことができました。一緒に仕事をしている仲間として、努力を惜しまず全てに誠実に向き合う彼の姿を誇りに想うとともに、まだまだ教えていただきたいことがたくさんあるなぁと改めて思いました。

ホームページには当日みなさまにいただいた『棕櫚亭へのメッセージカード』が掲載される予定です。棕櫚亭や櫻井さんへの励ましや応援の言葉をたくさんいただきました。ご興味ある方はぜひ見てみてください。

## 9/14 棕櫚亭全体で職員とメンバーの避難訓練が行われました

今年で関東大震災から 100 年が経過し、政府は今年「地震の被害想定」を 10 年ぶりに見直して「多摩東部直下地震と立川断層帯地震」で震度 6 が起きた場合、以前の予想より被害規模が大きい(停電、断水、ガス供給停止、鉄道運休、通信手段の遅延、道路規制)と発表しました。国立市は 2 つの地震で直接影響を受ける地域なので増々防災が重要になっています。

避難訓練では地震が起きたことを想定し、なびいでは一旦机の下にもぐり、揺れが収まった後、ピアス建物の安全が確認された想定でピアスに移動。3 階で地震発生時の初動の確認『①机の下に避難する⇒②ブレーカーを落とす⇒③ドアを開ける(逃げ道確保)⇒④一時避難場所(多摩スポーツセンター)と二次避難場所(国立5小)の確認』などをしました。またピアスにいた人達は7小までの避難ルートを実際にたどり確認ました。

避難訓練の後は職員が防災の講義を聞きました。実際の避難訓練と防災講義を元に今後棕櫚亭の防災マニュアルの見直しが必要な部分を修正する予定です。

防災グズの 点検と確認を!

